

令和7年度研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等

経済・ビジネス研究科 経済・ビジネス専攻 [博士後期課程] ※（ ）の時期は9月入学生対応

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員決定	(1) 提出された修士論文等（又はこれに代わる業績等）、学会への投稿論文等及び研究計画書の確認 (2) 口頭試問時に、研究計画を確認 (3) 研究科教授会にて入学可否と指導教員の決定
1 年 次	4月上旬 (9月上旬)	研究科主催ガイダンス	(1) 教員紹介及び学修や事務手続き等の説明 (2) 指導教員の発表
	4月中旬 (9月中旬)	博士研究テーマの決定	入学時に提出した研究計画を基本に、研究テーマを決定、指導教員に報告
	指導教員の研究指導科目の履修 (1年次～3年次)		3年間にわたり、指導教員の科目を履修 ※指導教員の指導は、院生の状況により研究指導科目以外の時間でも随時実施する
2 年 次	4月上旬 (9月上旬)	研究中間発表会	研究発表及び質疑応答 (1) 研究科全教員及び博士後期課程院生も全員参加 ※前期課程の院生は希望者のみ (2) 指導教員を中心に他の教員も評価 (3) 質疑応答により、内容を深める
		研究計画の見直し	研究の進捗状況により、研究計画を見直し、指導教員に報告
3 年 次	4月上旬 (9月上旬)	研究中間発表会	2年次と同様
		研究計画の見直し	研究の進捗状況により、研究計画を見直し、指導教員に報告
	11月上旬 (5月上旬)	博士論文の提出	定められた期間に、博士論文等及び学位申請書類を大学院事務室に提出
		博士論文の受理	(1) 研究科教授会にて論文受理の可否を審議 (2) 学位論文審査組織の決定（主査1人、副査2人） ※主査は、指導教員が務める。
	12月上旬 (6月上旬)	予備審査	(1) 予備審査委員の構成（主査1人、副査2人） (2) 論文内容の説明と質疑
	1月上旬	本審査	(1) 本審査委員会の構成（主査1人、副査2人） (2) 予備審査における指摘等、論文修正の確認
	1月下旬～ 2月中旬 (6月下旬～ 7月下旬)	公聴会	公聴会の開催 (1) 論文発表、質疑応答を実施 (2) 最終試験・学力確認をあわせて実施
	2月下旬 (7月下旬)	可否決定	(1) 審査結果報告（審査結果報告書の提示） (2) 博士後期課程指導教員による審議・投票（3分の2以上の出席による無記名投票で投票数の3分の2以上が必要） （*「学位の授与方針」に示した項目に基づき可否を決定する）

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。